

ベトナム地場産業支援における ODA の触媒機能

コンサルタント海外事業本部 環境事業部 地域整備部 谷口雅彦 他

○キーワード

地場産業支援、貧困削減、ベトナム北西部、品質改善、農産加工、伝統復元、手工芸

○概要

地場産業支援は農村開発ならびに貧困削減の戦略の一つとして、近年 ODA の世界で注目を浴びている。この一環として、JICA は「ベトナム農村社会における社会経済開発のための地場産業振興に係る能力向上プロジェクト」を 2008 年 12 月から 3 年間、ベトナム北西部において実施してきた。本稿では、同プロジェクトで実施したパイロット事業の教訓を基に、地場産業支援において ODA が果たした役割について議論する。

○技術ポイント

民間支援はわが国 ODA の新たな援助課題であり、いまだ公的機関がどのように技術支援していくべきか、技術と経験の蓄積が不足している分野である。同課題に取り組んでいる本プロジェクトは、ベトナム北西部という最貧困地域の伝統的な特産品に新たな価値を見出し、製品開発からマーケティングに至る支援を行っている。こうえいフォーラム No.19「ODA によるベトナム地場産業支援のプロセス形成」に引き続き、本稿では、とくに ODA が民間活力を引き出すための触媒として機能したパイロット事業をもとに、その成果と要因を論述している。

- ① ODA による触媒機能の必要性
- ② 外部団体との連携により生み出されたパイロット事業の成果
- ③ プロジェクトとの連携理由の類型化
- ④ 連携を生み出した要因

○図・表・写真等



手工芸パイロット事業
(展示会での製品発表)

織物生産はベトナム北西部の最も代表的な地場産業である。パイロット事業では少数民族の伝統的織物を生産する 4 生産組合に対して、主にベトナムの NPO の協力を得ながら、縫製トレーニングと新商品開発を支援した。



農産加工パイロット事業
(巨木茶と野りんごワイン)

農産加工では、製茶、野りんごワイン生産の品質改善を支援した。とくに、野りんごワインの実現には、食品工業研究所 (FIRI) による醸造技術の開発が、プロジェクト成功のカギを握っていた。



広報・マーケティング支援
(プロジェクトホームページ)

本プロジェクトのホームページでは、SEO (Search Engine Optimization) を徹底する等、数多くの方々にプロジェクトを知ってもらうための工夫をした。このことが、多くの外部団体と連携するきっかけの一つとなっている。